

085	七五三祝いのお礼 ふうの文例
<p>近くの南伏見稲荷の境内の銀杏が、すっかりきれいに黄葉して、いよいよ義雄も七五三を迎えることになりました。</p> <p>わざわざお祝いのお便りとお祝い品をくださり、嬉しいかぎりです。夫婦ともども厚くお礼を申し上げます。</p> <p>さて、ご質問にお答えします。当日の出で立ちは、袴姿を予定しています。ご存じのように主人はジャズが好きで、バーボンばかり飲んでるアメリカかぶれの間人ですが、奇妙なことに日本の伝統行事も大好きで、私たち夫婦も義雄に合わせて、和服でつき添うことになってしまいました。</p> <p>義雄はあいかわらずのやんちゃ坊主で、幼稚園ではケンカとスカートめくりの毎日です。先が深刻に思われますので、神様には念入りをお願いしようと思っています。</p> <p>見ていただくほどのものではありませんが、写真ができたからお送りします。</p> <p>まずはお礼まで。</p> <p>かしこ</p>	